

# 2～5歳児の遊びの場面における子どもの活動と 発達との関連に関する一考察 ——領域「表現」及び領域「人間関係」と 発達の視点を通した子どもの活動——

## Discussion on the Relationship Between Children's Activities and Development of Two to Five-Year-Old Children in Play Scenes

仲嶺 まり子・石川 千穂子・針金 まゆみ

Mariko Nakamine, Chihoko Ishikawa, Mayumi Harigane

### はじめに

大分県では、教育公務員特例法第23条、第24条に基づき、県内の公私立幼保連携型認定こども園保育教諭を対象に「幼保連携型認定こども園新規採用保育教諭研修」及び「幼保連携型認定こども園中堅保育教諭等資質向上研修」が大分県教育庁幼児教育センター所管において実施されている。これらの研修では、年間6回の園外研修が計画され、研修の一環として「保育参観」（コロナ禍では「事例研究」）が実施されている。参観の感想では、「他園の保育を見ることは自分の保育の振り返りになった」「領域のねらいなどを意識して保育に当たる難しさや楽しさなどに改めて気付いた」等、資質向上に向けた自己啓発の姿を見ることができる。

本研究は、前述の保育参観において、参加者が捉えた2～5歳児の遊びの場面における「子どもの姿」について、ラベルワークでの付箋紙による参観記録をもとに、保育内容の感性と表現に関する領域「表現」（以下、領域「表現」）及び人との関わりに関する領域「人間関係」（以下、領域「人間関係」）の各内容に分類し、保育場面での「子どもの姿」として具体的に捉え、領域の内容の理解を深めること、また、発達の視点を通した考察による子ども理解を目的とし、その検討プロセスが、領域「表現」及び領域「人間関係」に示される「領域の意義付け」及び「領域のねらい」との繋がりを検証する「保育の振り返り手法」として有用かを明らかにするものである。

## 研究方法

本研究は、令和元年度に実施された「第3回大分県幼保連携型認定こども園 中堅保育教諭等資質向上に係る園外研修『保育参観と保育研究』」において保育参観後に行われた「年齢別グループ協議（ラベルワーク）」における参加者の付箋紙による参観記録をもとに以下のような方法で調査研究を実施した。

1. 保育参観における「子どもの姿」に関する参加者の記録（以下、記録）の集約
2. 「子どもの姿」についての保育内容の領域「表現」及び領域「人間関係」の各内容との関連場面の抽出と当該場面に関する考察
3. テキストマイニングによる語の関係を可視化する共起ネットワーク図の作成及び動詞のみによる対応分析の手法を用いた遊びの場面からの発達の検証と考察
4. 研究成果及び今後の課題について

## 保育参観の概要

### 実施園

大分市内の幼保連携型認定こども園F幼稚園

### 実施日・スケジュール

令和元年10月29日（火） 9：20～10：00 F園における子どもの活動の説明  
 10：00～11：00 保育参観  
 12：30～16：00 年齢別グループ協議及び全体講評

### 参加者

大分県内の中堅保育教諭 32名 ・ 短期大学研修担当教職員他 7名

### 参観における視点

- 1) 子どもの姿（遊びや友だちとの関わりの中での子どもの学び）
- 2) 保育教諭の姿（子どもの学びを支えていると思われる関わりや行動）

### 保育参観対象クラス園児数及び参観当日の遊びのテーマ

年齢	クラス	人数	ねらい（遊びのテーマ）
2歳児	つくし組	19	ごっこ遊びを通して自己主張しながら、保育教諭や友だちと言葉のやりとりを楽しむ（お店屋さんごっこ）
3歳児	さくら組	20	友だちとのやりとりやお店屋さんやお客さんになって遊ぶことを楽しむ（好きな遊び）
4歳児	きく組	22	友だちと一緒に共通のイメージをもって遊ぶことを楽しむ（レストランごっこ）
	ばら組	23	同上（ダンスショー・ボーリング・魔材遊び）
5歳児	まつ組	24	経験したことや考えたことを工夫し、友だちと協力して遊ぶことを楽しむ（どうぶつ園作り）



写真1 レストランごっこ



写真2 アクセサリー作り



写真3 歌やダンスショー

## F幼稚園の環境

大分市西部高台の団地内に位置し、園舎からは山々が展望でき、木々の繁る公園が隣接している。園庭を前に、正面に2階建園舎（1階は、3歳児2クラス・4歳児2クラス）の保育室、2階は、プレイルーム・大ホール、園庭の右側に1階建園舎（5歳児2クラス）の保育室、正門左側の道を挟んで、1階建園舎（1, 2歳児クラス）の保育室が配置されている。

## 結果と考察

参加者による「子どもの姿」の記録を年齢別に文字列データにて整理し、このデータから、領域「表現」及び「人間関係」の内容に関連すると思われる「子どもの姿」を抽出し、表1 領域「表現」内容と関連する「子どもの姿」、表2 領域「人間関係」内容と関連する「子どもの姿」に整理した。データ作成においては、同一場面の複数記録がある場合、客観性及び状況を明確に記載していると思われる記録を抽出し、その他不明瞭な内容の記録は除外した。表の作成においては、一つの「子どもの姿」が、複数の領域内容に該当することが想定されたが、「子どもの姿」について多面的な視点を通して捉えていくという考えに基づき、様々な場面の抽出に配慮した。

これらの記録については、保育参観における遊びのテーマが、2歳児「アイス屋さん・焼きそば屋さん・たこ焼き屋さん」等、3歳児「ドーナツ屋さん・アクセサリー屋さん・ジュース屋さん・廃材遊び」等、4歳児「レストランごっこ・ダンスショー・ボーリング・廃材遊び」等、5歳児「動物づくり」が設定されていることから、「つくって遊ぶ」「やりとりを楽しむ」「なりきって遊ぶ」「協力して遊ぶ」等の場面を子どもの姿を具体的にイメージしながら読み取ることができた。

表1 領域「表現」における2歳児では、「本物そっくりに盛り付けをする」「たこ焼き屋さんになりきって遊ぶ」「食べる真似をする」等の姿を通して、見立てや模倣による表現の素地が培われている姿を見ることができる。3歳児では、「ビーズをモールに通したり、飾りを貼り付けたり」「一緒に手を叩いて、歌っている子を盛り上げる」「細くちぎった新聞紙で友だちの体を洗ってあげたり」等の姿を通して、素材の活用や友だちとの活動を楽しむなど、自己表現の広がりを見ることができる。4歳児では、「曲に合わせて リュウソウジャーのイメージで踊る」「腕輪や衣装を身に付けてなりきって踊る」「ボーリングでキャップに紙の100円を置いて（中略）景品で渡す」等の姿を通して、

自分の描くイメージの実現に向けて、多様な素材の活用や工夫がなされている姿を見ることが出来る。5歳児では、「キバの色を図鑑で確認しようとする」「キリンの模様で黒と黄のガムテープを使う」「ガムテープを丸めてトマトに見立ててエサを入れる」等を通して、より本物に近づくための動物づくりに取り組む姿が見られるなど、各年齢において、遊びを通して、領域「表現」の意義付けとして示されている「豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする」<sup>1)</sup>が養われている姿を見ることが出来る。

表2 領域「人間関係」における2歳児では、「(保育者に) 食べさせてあげる」「アイス屋さんになりたい女の子が『代わって』と言う」「子ども同士で、『片付けだよ』と声掛けしていた」等の姿から、やりたいと言う思いを持って行動している姿を見ることが出来る。3歳児では、「イスをどこに重ねようか考え、先生の声かけで少ないところに重ねている」「5歳児の作り方を見て真似し、テープでくっつけようとする」「自分の飲みたいジュースをイメージし、言葉で伝える」「周りを見て、だんだん片付け始める子がいる」等の姿から、保育者や友だちとの関わりの中で、自分の思いや考えを伝えるなど、自分で考えて行動しようとする姿を見ることが出来る。4歳児では、「友達とテーブルに座り、食べる真似をする」「机を二人で片付けるが、台の上に乗らず、『手伝ってー』と叫ぶ」「片付けの際、明日、使いたい物、いらぬ物を、友だちと相談しながら分ける」等の姿から、互いに思いを伝え合う、協力してやり遂げようとするなど、様々な場面で友だちとの関わりが深まっている姿を見ることが出来る。5歳児では、「明日も遊びやすいように片付ける」「片付けの時間になった、と言い、片付け始める」「動物の色や形が分からず悩んでいる子どもに対して、調べたり皆で話したりする」「角などを、くっつけるとき、体を支える子、くっつける子、と役割分担して協力していた」等の姿から、見通しを持って行動する、友だちの思いに気付いたり共感する、役割を分担し協力してやり遂げようとする姿が見られるなど、各年齢において、遊びを通して、領域「人間関係」の意義付けとして示されている「自立心を育て、人と関わる力」<sup>2)</sup>が養われている姿を見ることが出来る。

一方、今回の活動では、領域「人間関係」の内容(9)、(13)に該当する「子どもの姿」は抽出されていない。今後、このことに配慮した活動の計画の必要性、また、保育者が気付くことができなかった「子どもの姿」も見られ、今後の指導や援助への示唆となっている。このように「子どもの姿」を領域内容に整理することは、当該活動と領域内容との関係の明確化を図るとともに活動に不足する内容が示され、子どもの姿の多面的な捉えに繋がることで、保育者自身の領域内容への理解が深まり、保育の振り返り及び今後の保育計画において有用な視点であると考えられる。

表1 領域「表現」内容と関連する「子どもの姿」

<b>内容（1）生活の中で様々な音、色、形、手触り、動きなどに気付いたり、感じたりなどして楽しむ。</b>	
2歳児	・「ミカンの味です」と言っていて、オレンジ色のアイス、ミカンの絵の付いたカップを渡す。
3歳児	・お客の子は先生の手拍子を聞いて、一緒に手を叩いて、歌っている子を盛り上げる。
4歳児	・曲に合わせてリュウソウジャーのイメージで踊る。
5歳児	・ライオンのキバの色を図鑑で確認しようとする。
<b>内容（2）生活の中でうつくしいものや心を動かす出来事に触れ、イメージを豊かにする。</b>	
2歳児	・カップやトング、スプーンなど、実物の廃材を利用し、本物そっくりに盛り付けをしている。
3歳児	・段ボールに入り、細長くちぎった新聞紙で、友達のを洗ってあげたり、「気持ちいいね～」と言いついて、友達と触れ合うのを楽しんでいる。
4歳児	・好きなダンスの曲をかけてもらい、腕輪や衣装を身に付けてなりきって踊る。
<b>内容（3）様々な出来事の中で、感動したことを伝え合う楽しさを味わう。</b>	
3歳児	・ダンスショーのところで「もうすぐプリキュアが始まるよ」と男の子がみんなに言っていた。その一言で、女の子たち数人集まり、ダンスショー（プリキュア）が始まる。
4歳児	・「リュウソウジャーが始まりますよー」とお客を呼び込みに行く。
5歳児	・作った象の中で、ハロウィンの飾りをつけたり、積み木でテーブル、イスを作り、お客さんのいるスペースを作る。折紙、お絵かき、チケットを作り配ってくれる。
<b>内容（4）感じたこと、考えたことなどを音や動きなどで表現したり、自由にかいたり、つくったりする。</b>	
2歳児	・「あちっ」と言っていて、焼いてるところを想像して（たこ焼き屋さんになりきって遊ぶ。
4歳児	・好きなダンスの曲をかけてもらい、腕輪や衣装を身に付けてなりきって踊る。
5歳児	・キリンの模様には、自然と黄色と黒のガムテープが多く使われている。
<b>内容（5）いろいろな素材に親しみ、工夫して遊ぶ。</b>	
2歳児	・「ミカンの味です」と言っていて、オレンジ色のアイス、ミカンの絵のついたカップを渡す。
3歳児	・「ジュース下さい」「はい」とカップに水色の紙を詰める。渡すと「黄色にして、上にこれ（水色）」「ありがとうございました」と自分の飲みたいジュースをイメージして言葉で伝えている。 ・アクセサリを作っている女兒が、穴が開いているビーズはモールに通していたが、穴の開いていない飾りはセロハンテープでボンボンに貼っていた。
4歳児	・ボーリングでキャップに紙の100円を置いて、倒れたピンの上の100円を景品で渡していた。
5歳児	・作った象の中で、ハロウィンの飾りをつけたり、積み木でテーブル、イスを作り、お客さんのいるスペースを作る。折紙、お絵かき、チケットを作り配ってくれる。
<b>内容（6）音楽に親しみ、歌を歌ったり、簡単なリズム楽器を使ったりなどする楽しさを味わう。</b>	
3歳児	・お客の子は先生の手拍子を聞いて、一緒に手を叩いて、歌っている子を盛り上げる。
4歳児	・曲に合わせてリュウソウジャーのイメージで踊る。
<b>内容（7）かいたり、つくったりすることを楽しみ、遊びに使ったり、飾ったりなどする。</b>	
2歳児	・アイスを持って座り、食べる真似をする。
3歳児	・アクセサリを作っている女兒が、穴が開いているビーズはモールに通していたが、穴の開いていない飾りはセロハンテープでボンボンに貼っていた。
4歳児	・ボーリングでキャップに紙の100円を置いて、倒れたピンの上の100円を景品で渡していた。
5歳児	・キリンを作っている子どもが口に入れたエサを取れるように、下に穴をあける。穴をあけるとガムテープを丸めて、トマトに見立ててエサをいれる。
<b>内容（8）自分のイメージを動きや言葉などで表現したり、演じて遊んだりするなどの楽しさを味わう。</b>	
2歳児	・「どうぞ」といってアイスを配って回る子ども。 ・「あちっ」と言っていて、焼いてるところを想像して、（たこ焼き屋さんになりきって遊ぶ。
3歳児	・ドーナツ屋さんで、お店屋さんになることで「いらっしやいませ」の言葉や、ドーナツを袋に入れたり、買った人からお金をもらっている。
4歳児	・好きなダンスの曲をかけてもらい、腕輪や衣装を身に付けて、なりきって踊る。

表2 領域「人間関係」内容と関連する「子どもの姿」

<b>内容(1) 先生や友達と共に過ごすことの喜びを味わう。</b>	
2歳児	・アイスを持って座り、食べる真似をする。(保育者に)食べさせてあげる。一緒に食べたり、やり取りを楽しむ。
3歳児	・お客の子は先生の手拍子聞いて、一緒に手を叩いて、歌っている子を盛り上げる。
4歳児	・お客さんから注文をもらって料理を作る。店員が、「いらっしやいらっしやい」の声を出す。 ・お客の子もまたは、友達とテーブルに座り食べる真似をする。
5歳児	・おうちの人やお友達に披露することを楽しみにし、明日以降の取組に期待感を持つ。
<b>内容(2) 自分で考え、自分で行動する。</b>	
2歳児	・アイス屋さんになりたい女の子が「代わって」と言うが代わってくれず、無理やり入る。先生に「代わってくれない」と訴える。 ・「たこ焼き3個です、いますか?」と自分で個数を決めバックに詰めて遊ぶ。
3歳児	・ドーナツ屋の子が、お客が来ないので、ドーナツを紙袋から出したり入れたりしている。 ・お帰りの際、イスを片づけている。既に何脚か重なっていて、先生の声かけで少ないところを考え、重ねている。
4歳児	・自分から「大盛り」や「少しだけ」ど伝え、店員はどのくらいが大盛か考えながらついでいた。 ・お店屋さんが食べ物をテーブルに運ぶ際、こぼさないように慎重に運んでいる
5歳児	・「また角がとれた?」と言い、どうやれば取れないか、意見を聞いて、テープの長さ考えている。 ・明日も遊びやすいように片づける。ゴミを拾って清潔にする。
<b>内容(3) 自分でできることは自分でする。</b>	
5歳児	・自分の帰りの支度を言われなくてもする。静かに話を聞く。
<b>内容(4) いろいろな遊びを楽しみながら物事をやり遂げようとする気持ちをもつ。</b>	
3歳児	・「何色にする」などと友達と言い合うが、どうつなげて良いか分からない。隣の完成しそうな5歳児の作り方やテープの止め方を見て真似し、テープでくっつけようとする。
4歳児	・お店屋さんが食べ物をテーブルに運ぶ際、こぼさないように慎重に運んでいる。 ・机を二人で片づけるが、うまく台の上に乗らず、「手伝ってー!」と叫ぶ。
5歳児	・動物の色や形が分からず悩んでいる子どもに対して、調べたり皆で話したりする。 ・キリンの頭、首を胴体に工夫しながら取り付け、付かけた時に頭の角が取れていることを発見、やり直しを始め、友達同士で声をかけあう、先頭に立って指示を出す。
<b>内容(5) 友達と積極的に関わりながら喜びや悲しみを共感し合う。</b>	
3歳児	・段ボールに入り、細長くちぎった新聞紙で、友達の体を洗ってあげたり、「気持ちいいね〜」と言い合って、友達と触れ合うのを楽しんでいる。
4歳児	・ボーリングでキャップに紙の100円を置いて、倒れたピンの上の100円を景品で渡していた。投げる子に、「真ん中ねえれば全部倒れるよ」と教えてあげ、「こんぐらいいいですか?」と景品のお金を渡していた。
5歳児	・図鑑や写真を見ながら、ライオンの歯の違いの話し合いをする。 ・首を持ち上げすぎてテープでくっつけられず、「持ち上げすぎ!」「下にして」といいながら試す。
<b>内容(6) 自分の思ったことを相手に伝え、相手の思っていることに気付く。</b>	
2歳児	・お店の子に「すみません、いらっしやいませ、と言ってください」と言い、焼きそばを待つ。
3歳児	・「ジュース下さい」「はい」とカップに水色の紙を詰める。渡すと「黄色にして、上にこれ(水色)」「ありがとうございました」と自分の飲みたいジュースをイメージして言葉で伝えている。 ・段ボールに入り、細長くちぎった新聞紙で、友達の体を洗ってあげたり、「気持ちいいね〜」と言い合って、友達と触れ合うのを楽しんでいる。
4歳児	・お客さんから注文をもらって料理を作る。店員が、「いらっしやいらっしやい」の声を出す。 ・自分から「大盛り」や「少しだけ」ど伝え、店員はどのくらいが大盛か考えながらついでいた。
5歳児	・動物の色や形が分からず悩んでいる子どもに対して、調べたり皆で話したりする。 ・キリンの頭、首を胴体に工夫しながら取り付け、付かけた時に頭の角が取れていることを発見、やり直しを始め、友達同士で声をかけあう、先頭に立って指示を出す。

<b>内容（7）友達によさに気づき、一緒に活動する楽しさを味わう。</b>	
3歳児	・友達の体を洗ってあげたり「気持ちいいねえ～」といい合ったりしてやり取りを楽しんでいる。
4歳児	・オムライスコーナーにお客が来なくて少し寂しそうにしている。お客がくると笑顔になる。
5歳児	・角などを、くっつけるとき、体を支える子、くっつける子、と役割分担して協力していた。 ・ライオンの歯が大きく作りすぎたことで、子ども同士で話し合う。図鑑をみても載っていなかったが、トイレットペーパーの芯を使うアイデアを出す子がいて、アイデアを保育者に報告に行く。
<b>内容（8）友達と活動する中で、共通の目的を見だし、工夫したり、協力したりする。</b>	
3歳児	・ステージにたくさんの子が上がっている。端にいた子がおもむろにステージから降り、ソフトブロックを並べ、ステージを広くしていた。
4歳児	・片付けの際、明日、使いたい物、いらぬ物を、友だちと相談しながら分けている。
5歳児	・首を持ち上げすぎてテーブルでくっつけられず、「持ち上げすぎ!」「下にして」といいながら試す。 ・角などを、くっつけるとき、体を支える子、くっつける子、と役割分担して協力していた。
<b>内容（9）よいことや悪いことがあることに気づき、考えながら行動する。</b>	
<b>内容（10）友達との関わりを深め、思いやりをもつ。</b>	
3歳児	・お客の子は先生の手拍子を聞いて、一緒に手を叩いて歌っている子を盛り上げる。
4歳児	・ゴミ拾いが終わったら、先生のお手伝いで、テーブルを進んで片付けていた。
5歳児	・動物の色や形が分からず悩んでいる子どもに対して、調べたり皆で話したりする。 ・「また角がとれた?」と言い、どうやれば取れないか、意見を聞いて、テーブルの長さ考えている。
<b>内容（11）友達と楽しく生活する中できまりの大切さに気づき、守ろうとする。</b>	
2歳児	・子ども同士で「片付けだよ」と声掛けしていた。 ・長椅子を一人で運べず気にして触っている。友達、保育者と一緒に運ぶ。
3歳児	・片付けの時間になってもまだ遊んでしまう子、周りをみて、だんだん片付け始める子がいる。
4歳児	・机を二人で片づけるが、うまく台の上に乗らず、「手伝ってー!」と叫ぶ。
5歳児	・先生の声掛けにより自分で時計を確認する。定刻になったことに気付くと友達に声をかける。
<b>内容（12）共同の遊具や用具を大切に、皆で使う。</b>	
4歳児	・片付けの際、明日、使いたい物、いらぬ物を、友だちと相談しながら分けている。
5歳児	・自分たちが使わない段ボールを他のグループが使うかどうか、気遣う声かけをしていた。
<b>内容（13）高齢者をはじめ地域の人々など自分の生活に関係の深いいろいろな人に親しみをもつ。</b>	

### テキストマイニングと動詞のみによる対応分析について

全ての文字列データを共起ネットワークに落とし込み、テキストマイニングによる分析及び年齢による語句の違いを見るため動詞のみによる対応分析を行った。文字列データは、文脈を損なわない範囲で、「男の子」を「男児」、「女の子」を「女児」、「先生」を「保育者」に統一して分析に使用した。図1 共起ネットワークでは、「子ども」と「保育者」「片づける」「遊ぶ」が関連しており、「保育者」と「子ども」「声かけ」「見る」「行く」「一緒」が関連していた。

図2 動詞のみによる対応分析表においては、各年齢における特徴的な語句として、2歳児「食べる・入る・持つ・捨てる」、3歳児「行く・片づける・見る・遊ぶ・考える・入れる・出す・気づく・楽しむ・渡す」、4歳児「踊る・来る・座る」、5歳児「使う・貼る・作る・取れる」が見られた。

対応分析から得られた「各年齢の特徴的な語句と子どもの姿」を領域「表現」及び領域「人間関係」のねらいと照合すると、2歳児では、「ジュース屋さんやたこ焼き屋さんになりきって遊ぶ姿」



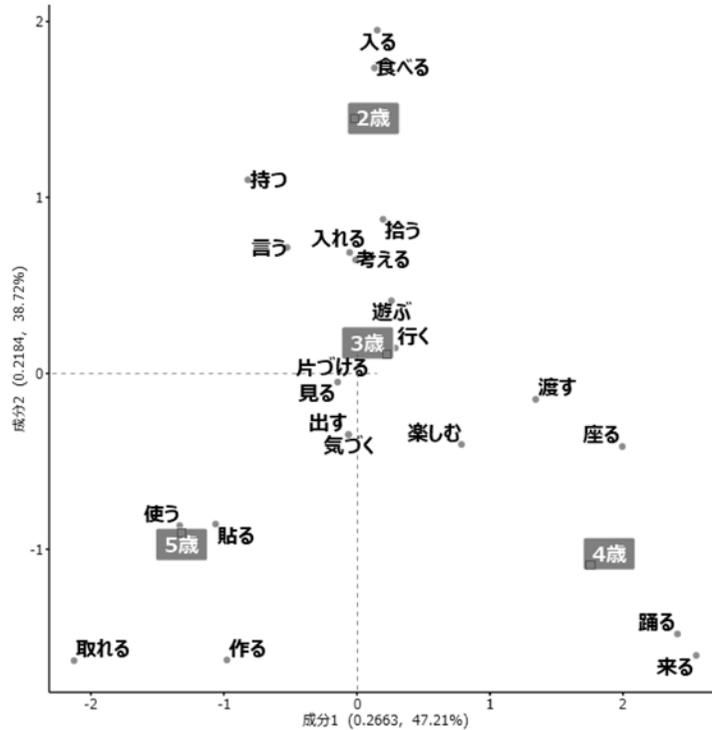


図2 動詞のみによる対応分析表

### おわりに

本研究では、「子どもの姿」を通した保育内容の領域とその内容に関する理解の深まり、発達の視点を通した子ども理解を目的に、保育参観の参加者による「子どもの姿」の記録をもとに、領域「表現」及び領域「人間関係」の内容に関連する「子どもの姿」を年齢別に抽出整理、考察を行った。各領域の内容に該当する「子どもの姿」からは、領域の内容に応じた育ちを読み取ることで、領域内容への理解が深まること、保育者が気付くことができなかつた子どもの姿を見ることで、今後の指導や援助への示唆を得ること、さらに、活動に不足する内容が明確化され、今後の保育計画に必要な活動の把握が可能になること、年齢別の特徴と個々の発達の違いへの考慮の必要性が明示される等、「保育の振り返り手法」の一つとして有用であることが示された。

また、テキストマイニングによる分析では、「子ども」と「保育者」「遊ぶ」、「保育者」と「子ども」「声かけ」の関連が示され、これらの結果を踏まえ、今後の課題として、「子どもの姿」と「保育教諭の姿」、幼児教育において育みたい資質・能力及び「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」との関連について、記録をもとに調査研究を行う考えである。

### 引用文献

- 1) 文部科学省. (2018). *幼稚園教育要領解説*. (p.233). : フレーベル館.
- 2) 文部科学省. (2018). 前掲書. (p.167). : フレーベル館.
- 3) 藤田哲也, 編著. (2019). *絶対役立つ教育心理学* (第2版). (p.130). : ミネルヴァ書房.

### 参考文献

- 文部科学省. (2023). *教育公務員特例法*. 令和5年4月1日
- 文部科学省. (2018). *幼稚園教育要領解説*. : フレーベル館.
- 厚生労働省. (2017). *保育所保育指針解説書*. : フレーベル館.
- 内閣府・文部科学省・厚生労働省. (2018). *幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説*. : フレーベル館.

### 付 記

本文中の写真は、保育参観のスナップショット写真として、当該園より使用を許可された写真である。